

第 1 号議案 (1) 2017 年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人CAPいずみー暴力防止・人権ネット

I. 事業期間

2017年4月1日～2018年3月31日

II. 事業の成果

① CAPワークショップ事業

子どもワークショップは計 21 ワーク、635 人に対して、また、おとなワークショップ（教職員含む）は計 5 ワーク、87 人に対して実施した。（この中には当団体主催で行った地域おとなワークショップを含んでいる。）

熊取町では、教職員ワークショップを初任者研修として実施した。また、忠岡町、泉大津市では、教育委員会の支援を受けて、当団体主催のおとなワークショップを公民館、幼稚園で実施した。岸和田市で社会福祉協議会の依頼で研修事業として教職員向けに CAP ワークショップの紹介をし、市内の小学校 PTA からの依頼で保護者ワークショップを実施した。

児童養護施設での子どもワークショップは 3 ワーク、施設職員ワークも昨年に続き実施できた。今年度から地域セミナーは実施せず、子どもワークの枠を広げ、年長～2 年生のワークに加え、CCJ の助成を受けて 3～5 年生までのワークを実施した。児童養護施設での CAP ワークショップの提供は社会的養護の下に暮らす子どもたちの声を聴く上でもきわめて重要であり、今後も継続していきたい。ただ、児童養護施設のワーク実施についての助成金が年々減額していることを考えると、今後の助成金確保の方法も考えなくてはならない。今年度から、当団体として賛助会費の半額を児童養護施設の助成に充て 16,000 円を助成した。この点からもさらに賛助会員の獲得を進める必要がある。今後さらに、学校、教育委員会との連携を深め、CAP プログラムの普及に努力していきたい。

② 暴力防止・人権擁護に関する公開講座・セミナー事業

和泉市立人権文化センターの人権啓発研修事業の委託を受け「子どもの人権問題」連続企画として、①映画「さとにきたらええやん」の上映と重江監督の講演、②「こどもの里」の荘保共子館長の講演、③和泉市内の子ども支援団体とのパネルディスカッションを企画した。

荘保共子さんの講演は台風のためやむなく日程を再調整し、2 月に実施した。1 回目の映画上映と監督の講演も 2 回目の荘保共子さんの講演も好評で、たくさんの方に参加してもらい、子ども支援のあり方について多くの得るところがあった。3 回目のパネルディスカッションは参加者が少なかったものの、準備の過程で和泉市内の団体とより深く連携することができた。また、子どもたちが地域で安心して暮らすためにこの取り組みを一度で終わらせず、今後も共にできることがあればしていこうという声も出て一定の成果があった。

③ ニュースレター等の情報発信事業

ニュースレターを 4 月に 36 号、9 月に 37 号、1 月に 38 号を発行し、各教育委員会、賛助会員や学校、地域セミナー・公開講座の参加者等に配布し、情報発信をした。また、コミュニティラジオ「ラヂオきしわだ」に出演し、CAP プログラムや当団体の活動について放送してもらった。

④ その他目的を達成するために必要な事業

岸和田市の福祉祭りや「市民活動ステーションコラボラ」、和泉市のYOU・優ロビーフェスティバル、泉大津市の市民活動支援センター（おづぷらざ）フェスティバルなどのイベントに参加し、CAPプログラムや当団体の活動をアピールした。また、岸和田市の子育て支援のための「子育て応援団連絡会議」にも参加した。

また、内部研修としては、基本的に毎月2回、研修日を設け、ワークショップのスキルの向上や振り返り、時事的な問題についての意見交換、外部での研修の報告会などを行った。

今年度はCAPいずみが設立20周年を迎えたので、この機会にこれまでの活動を振り返る記念誌の発行にも着手し、これまで支援してもらった各団体やCAPのメンバーからのメッセージを依頼するなど編集作業を進めた。

Ⅲ. 事業の実施状況

(1) <第1事業>CAPワークショップ事業

内容：依頼を受けて学校に出向き、クラス単位でCAPワークショップ（子どもへの暴力防止のための人権教育プログラム）を実施。子どもたちと共に、暴力をうけた時、うけそうになった時に、どんなことができるかを一緒に考え、ひとりひとりが権利を持った大切な存在だと伝えることで、子どもたちが暴力の被害者にも加害者にもならないようにする予防教育を提供した。

また、泉州各地でおとなワークショップを実施し、子どもたちの身近にいる保護者や教職員、地域のおとなに、CAPの理念やCAPプログラムを理解してもらい、暴力防止のためにおとなたちがつながり、子どもたちの援助者になってもらえることを目指した。

社会的養護を必要とする児童養護施設でのCAPプログラムを実施した。

(実施場所) 泉北・泉南地域の各小学校・地域・児童養護施設

(実施日時) 依頼のあった日時

(事業の対象者) 小学校児童・教職員・地域住民・児童養護施設職員および入所児

(収入) 524,000円（ワーク実施料・助成金）

(支出) 330,007円（ワーク活動費・交通費・消耗品費等）

(2) <第2事業>暴力防止・人権擁護に関する公開講座・セミナー事業

内容：「子どもの人権問題」連続企画として、①子どもってすごい！！映画「さとにきたらええやん」上映と監督のお話、②「こどもの里」のとりくみ～館長 荘保共子さんに聞く、③私たちにできること～子ども支援の輪を広げよう、を実施した。

(実施場所) 和泉市立人権文化センター

(実施日時) ①2017年10月14日（日）

②2018年2月25日（日）（当初予定11月29日から変更）

③2018年12月10日（日）

(事業の対象者) 主に和泉市民、泉州地域住民

(収入) 304,000円（委託金・雑収入）

(支出) 257,829 円 (講師謝礼・交通費・広報費等)

*費用は 和泉市立人権文化センターの人権啓発研修事業「こどもの人権問題」委託金を使った。

(3) <第3事業>暴力防止・人権擁護に関するニュースレター発行等情報発信事業

内容：①CAP活動に関するさまざまな情報、子どもを取り巻く社会の現状についての情報、暴力防止・人権擁護についての研修の情報等をニュースレターで発信した。

②「ラチオきしわだ」に出演し、CAP いずみの活動について発信した。

(実施場所) ②ラチオきしわだ (岸和田市野田町1丁目6-19)

(実施日時) ①33号 4月12日/34号 9月5日/35号 1月12日 発行

*号数はCAPいずみ からの通巻

②11月19日収録

(事業の対象者) 賛助会員・ワーク実施校職員・公開講座参加者・各市町教育委員会等

(収入) 1,299 円 (寄付金)

(支出) 8,404 円 (用紙・コピー代、収録交通費・手当等)

(4) <第4事業>その他目的を達するために必要な事業

内容：①CAPプログラムの普及のために、岸和田市福祉総合センターの福祉祭りに参加した。

②岸和田社会福祉協議会の「市民活動ステーションコラボ」に参加した。

③岸和田市の「子育て応援団連絡会議」に参加した。

④和泉市人権文化センターのYOU優ロビーフェスティバルに参加した。

⑤泉大津市の「おづぷらざフェスタ」に参加した。

⑥20周年記念誌作成に向けて主にメール等でメッセージを依頼、編集を開始した

⑦会員のスキル向上のために 内部研修として計24回の研修を行った。

(実施場所) 和泉市人権文化センター・岸和田市福祉総合センター・CCJ事務所

(実施日時) ① 2017年11月12日

② 2017年8月26日/10月28日/2017年12月16日

③ 2018年3月10日

④ 2018年1月28日

⑤ 2017年3月25日

⑥ 2018年2月~3月

⑦ 2017年 4/6、20 5/9、25 6/1、8、22 7/13、27 8/3、
24 9/14、28 10/12、26 11/9、16 12/7、21
2018年 1/11、25 2/8、22 3/8

(事業の対象者) ①②③岸和田市および近隣市町の住民

④和泉市住民および近隣市町の住民

⑤泉大津市民および近隣市町の住民

⑥⑦CAPいずみ会員

(収入) 9,200 円 (YOU・優ロビーフェスティバル参加助成金)

(支出) 16,624 円 (ブース等の設置費用・参加者の会議手当・交通費等)

IV. 社員総会の開催状況

第 8 回定時総会

(日時) 2017 年 5 月 9 日 (火) 10:00~12:00

(場所) 岸和田市立福祉総合センター

(社員総数) 14 名

(出席者数) 13 名 (うち委任状出席者 4 名)

(内容) 第 1 号議案 (1) 2016 年度特定非営利活動に係る事業報告

(2) 2016 年度特定非営利活動に係る活動決算報告

(3) 2016 年度特定非営利活動に係る活動決算の監査結果報告

審議の結果、全員一致で可決成立した。

第 2 号議案 (1) 2017 年度特定非営利活動に係る事業計画 (案)

(2) 2017 年度特定非営利活動に係る活動予算 (案)

審議の結果、全員一致で可決成立した。

第 3 号議案 賛助会員規定の改正について

新たに団体会員規定を設け、会費を一口 5000 円とすることが可決された。

V. 理事会、その他役員会の開催状況

2017 年度 第 1 回理事会

(日時) 2018 年 3 月 15 日 (木) 13:30~15:00

(場所) 岸和田市立福祉総合センター 交流室

(理事総数) 11 名

(出席者数) 7 名 (うち委任状出席者 2 名)

(内容) 総会に向けて以下のものを審議、決定した。

第 1 号議案 2018 年度特定非営利活動に係る事業計画案について

討議を踏まえ、総会に向けて議案を修正して提出することで、承認された。

第 2 号議案 2018 年度特定非営利活動に係る活動予算について

基本的に承認された。3 月末の決算額が正確に出てから、微調整することが決定された。

第 3 号議案 特定非営利活動促進法の改定に伴う定款改訂について

定款第 6 章第 35 条に、第 2 項を追加し、一部文言を削除したうえで総会に諮ることが承認された。

第 4 号議案 2018 年どの役員選任について

理事の さんより退任の申し出があり承認された。

第 5 号議案 総会に向けた取り組みについて

2018 年度の総会の日程を、5 月 10 日 (木) 10:00~12:00 に開催することを決定した。